



大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357
第 5 号
令和 5 年 8 月 3 0 日

校 訓 「歴史を拓く」
学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校

ホームページ : <https://ohara-j.saitama-city.ed.jp/>

実り多い2学期に

校長 岡村 洋彦

夏休みが終わり、子どもたちの元気な声がまた学校にかえってきました。

今年の夏は、猛暑が続いたり、台風や大雨が続いたりなど、自然の厳しさを感じる夏でした。そのような中、昨日予定通り2学期がスタートできることを嬉しく思うとともに、夏休み中の保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力に、感謝申し上げます。

子どもたちは、長い休みの間に学校では得ることのできない貴重な体験をして、ひとまわり大きく、たくましく成長したように見えます。今学期も子どもたちのよりよい成長のため職員一同取り組んで参ります。

さて、今日から授業が始まります。学校生活で多くの時間を過ごす教室は、整理整頓され、きれいに清掃されているだけでなく、雰囲気も大切です。

知る人ぞ知る「教室はまちがうところだ」(蒔田晋治 作) という詩に次の一節があります。

「… まちがうことを おそれちゃいけない まちがったものを わらっちゃいけない
まちがえた意見を まちがった答えを ああじゃないか こうじゃないかと みんなで出し合い
言い合うなかで ほんとのものを見つけていくのだ そしてみんなで 伸びていくのだ …」

このように、お互いを認め合い、助け合い、高め合う雰囲気を大切にした教室で、チャレンジする気持ちをもって2学期をスタートしてほしいと思います。

2学期は、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋など〇〇の秋といったこの季節ならではの言葉がたくさんあります。学校行事の多い2学期、いろいろなことに自分から挑戦し、集団の中で自分の活躍できる場を見つけ、友だちと協力しながらやり遂げられるようがんばってほしいと思います。私たち教職員は、生徒一人ひとりがこれからも「できた」「やった」「がんばった」という喜びを一つでも多く味わえるよう支援して参りたいと考えております。そして大原中学校の生徒一人ひとりが輝き、認められ、互いに思いやりをもち、自分のよさを自分自身で感じられる、そんな実りある2学期になることを期待しています。

令和5年度2学期を迎えるにあたり、4月に学校だよりや保護者会でお話いたしました学校教育目標等を再度お示いたします。教職員一同今一度気持ちを一新して教育活動に邁進してまいります。

○学校教育目標 ・はつらつとした生徒 ・地域に輝く学校

○学校経営の方針 生徒が、希望をもって登校し、笑顔で活動し、満足して下校する学校

- ①学校は、安全で安心な場でなければならない
- ②学校は、美しく活気ある場でなければならない
- ③学校は、力を伸ばす場でなければならない
- ④学校は、豊かな心をはぐくむ場でなければならない
- ⑤学校は、信頼され開かれた場でなければならない

○目指す生徒像 「凡事徹底」から「凡事一流」へ

【当たり前前を当たり前前に徹底して行い、その当たり前前のレベルを上げる】

- ①あいさつと返事がさわやかにできる生徒
- ②靴のかかとをしっかりとそろえられる生徒
- ③校歌を大切に、心を込めてしっかりと歌える生徒
- ④掃除をきれいにし、身の回りを美しく保てる生徒
- ⑤けじめがあり、時と場に応じた態度が取れる生徒⑥時間の大切さを知り、時間を守る生徒

